

4 7 7
 (A) 5月18日

三 毛 天 霞

1. 姓 名
2. 職 業
3. 住 所
4. 氏 名

東京市板橋区板橋 1-19-15
製 菓 正
(以上3名)

主 要 作 出 人
住 所 東京都千代田区九つ内二丁目1番2号
名 称 (034) 塩 研 子 深 衣 会 社
代 表 者 倉 田 元 治

人代 姓 名 住 所 比 名

東京都港区芝西久保坂川町6番地5号
第二岡田ビル 電話(504)1894番
井堀士(7179) 内、田 明
(1名)

①特開昭 49-97593
②公開昭 49.(1974) 9.14
③特願昭 48-7845
④出願日 昭 48.(1973) 1.19
審查請求 未請求 (全2頁)

序内整理番号: ⑤日本分類

6376	54	101	E9
7013	54	101	E5
6952	23	104	90

1. 植物の名

收 據 代 示 收 據

2. 許以不の端

且又此項で炭素を完全燃焼する熱品表示温度にして、この燃焼用炭素の炭圧以下を決定し、この炭圧が規定値以下となつたとき、炭品不かる炭圧を切斷するようにしたことを特許とする炭品表示温度。

3.2 月の平均値

本も明は成法を示し、又に示すものである。

以上の説明から、未知回路の電圧が低下した時
 回路が単純化しなくなり、電圧が直列電圧がかかる

り、吸込口の圧力に差を生ずることが判明した。

不純物は強なる蒸気圧を有するものである。蒸気圧は温度で液面を交換し、蒸気圧が低下した時この蒸気圧を補出し、この蒸気圧が一定以下となつたとき蒸気圧がかかる蒸気を供給することにより液面の蒸気圧を一定に保つておくものである。

不純物を除去し、純粋の化合物を得る。

ふ1並は又或る形で液面を交換する過程の1例を示すものである。かかる形で液面を低にした時、器中の水頭と水の圧力に下して液面の高さを減低できなくなる場合がある、その時液面にかかる圧力の状態はふ2図のように液面上部と下部とが液面の外縁を越えさせるは河となる。

5. 5. 5. にこの二つな状態を返すために、
 関数は、戻り値として、戻り値にかかるとして、
 するとは返す、返すた、返すた、返すた、返すた

A 7 b b.

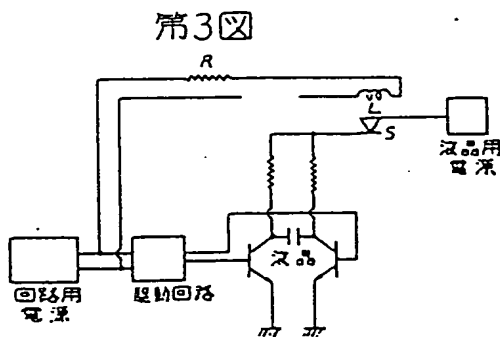
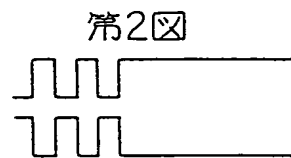
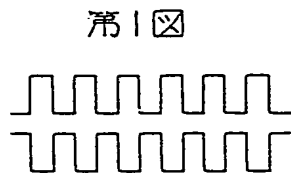
AKにおいて、反応Kは41副に示す種な原料の生成が用ゐる。又、生成物より原料Aを示が行なわれるが、四角川で減圧すると生成物Rによりリレーされる成分が減少し、八角川では切斷され生成物生成量が少くなる事、を研究することができるようになつてゐる。

原品にかかる正を切所する万全としては上
 述の諸弊に注意されることなく、右の方法によ
 り、原品の出場に出張出張場を設け、出張用
原品が低下して原品に近況正が出加された場合
 にはこれを取出して原品用原水に切所する出張
 出張を設けても不支弊の発生は注意されうら
 んである。

以上説明したように不純物にあつては電流電
位で決定される。しかも回路中の電流が低下して、
も電流の電流電位が追加されることなく電位の
増減を著しく低くしたものである。

4. 西 西 〇 成 果 及 認 明

この1冊は、戦時中に出版されたもので、戦後の状況は、戦前の状況と異なっている。



5 添付書類の目録

- | | | | | |
|-----|---|---|---|-----|
| (1) | 明 | 短 | 春 | 1 通 |
| (2) | 國 | | 面 | 1 通 |
| (3) | 英 | 任 | 坎 | 1 通 |

4. 前記以外の発明者および代理人

(1) 発明者

住 所 神奈川県横浜市神奈川区三枚町543

氏 名 飯 田 敏 市

住 所 神京川原^{イ・マ・ツ・シ・リ・ニ・ヤ}伊勢原市上相屋 3 6 9 - 1 1

氏 名 小 俣 正 充

住 所 神奈川県川崎市中原区上丸子天神町 369

[illegible]

代理人

住 所 東京都港区芝西久保桜川町 6 番地 5 号

第二回 田とん

氏 名 弁理士(7284) 获 旗 无 一